

防災とボランティア週間

～1月15日から21日～

「防災とボランティアの日」(1月17日:平成7年(1995年)兵庫県南部地震)及び「防災とボランティア週間」(1月15日から21日)は、防災、減災、災害対応のためのボランティア活動に多くの人が取り組み、公助と連携した自助・共助の取組がより広まることを狙いとしています。この期間は、国や地方公共団体その他関係機関が協力して、全国各地で講演会、講習会、展示等の行事を積極的に実施しています。日頃から災害時の連携・協働の取組を考え、地域の中で防災に携わる方々の間の連携を深めましょう。

地震や台風、豪雨、火山の噴火など、被災地で様々な活動を担う「災害ボランティア」は、被災地の復旧・復興のために大きな役割を果たしました。「災害ボランティア」には、未経験だったり、体力に自信がない方でもできる活動があります。希望する方は、ボランティア活動を支援・推進している沖縄県社会福祉協議会や被災した対象地域のSNS、ホームページ等で最新情報を確認し、登録して参加しましょう。



沖縄気象台 QR コード

防災気象講演会
令和8年1月24日(土)
沖縄産業支援センター大ホール

沖縄気象台は関係機関と共に上記講演会を実施しています。

詳細は12月中に沖縄気象台ホームページ内の「広報イベント」

or「沖縄気象台の新着情報」にてお知らせしますので、皆さま

ぜひご参加ください。

防災気象情報については沖縄気象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/>

お問い合わせ先：沖縄気象台地域防災推進課 Tel：098-917-7921

(沖縄気象台防災一口メモ：<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>)

